

中学校区人権のまちづくり

くろめしなないちゅうがっこうく
久留米市内17中学校区で行われている

ちゅうがっこうくじんけん
中学校区人権のまちづくりについて、知っていますか？

すべての人の人権が尊重される社会をめざして

中学校区内の学校・家庭・地域が連携し、地域ぐるみで保・幼・小・中の15年間を通じて人権の学びを重ねています。

学校や園を中心とした「学園コミュニティ」では、子どもたちの生きる力となる学力（確かな人権認識・豊かな感性・学習理解力）を保障することをめざした教育活動をすすめています。そして、地域組織や住民で構成される「地域コミュニティ」と連携して、同問題をはじめとするあらゆる人権問題を考え、差別をなくしていくための自主的な学習や地域活動に取り組んでいます。



えがお
いつも笑顔だけど、
こどく ぶ あん い
孤独や不安、生きづらさがあるのかも。
きづけているかな…。

わたしたち
私たちの住むまちは、笑顔であふれているでしょうか？
こ
子どもが安心して暮らせるまちは、おとも安心して暮らせるまちです。

くろめし
久留米市では、子どもたちの豊かな学びと育ちをめざして、地域にあるさまざまな
もんだい
問題を一緒に考え、学び合う、人権のまちづくりの取り組みをすすめています。

つぎ
次のページでは、中学校区の地域性を生かした取り組みを紹介するよ！



み まわ
身の回りにある人権問題を正しく知り、
じんけんもん たい だけ
誰一人取り残さないまちへ。

